

様式1

環境保全行動
自動車使用管理 計画提出書

2025 年 6 月 4 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所 氏名 (代表者名)	〒 063-0833
	札幌市西区発寒13条14丁目1079-10
	株式会社 ヤマカ山加運輸
	代表取締役社長 小路口 豊

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		44 道路貨物運送業												
事業の規模	従業員数	134		人	原油換算した		1,260		kl					
	使用床面積	15,282		m ²	燃料・熱・電気の合計量									
	事業所数	6	事業所	自動車使用台数		26		台						
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン	N ₂ O		HFC								
		3,100 t-CO ₂		t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂							
	非エネルギー起源CO ₂	PFC	SF ₆		NF ₃									
		t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂							
提出根拠		条例第13条(環境保全行動計画)						☒ 第1項 ☐ 第3項						
		条例第23条(自動車使用管理計画)						☐ 第1項 ☐ 第2項						
計画書の担当部署		担当部署名												
		担当者氏名												
		電話/FAX												
		電子メールアドレス												
計画期間		2025	年	4	月	1	日	～	2028	年	3	月	31	日
環境保全行動 自動車使用管理 計画書		別添のとおり												
備考	環境マネジメントシステムの 認証登録の有無及びその種類	☐ 有(認証名) ☒ 無												
	その他													

注 1 事業の概要は、事業所における日本標準産業分類の中分類項目に掲げる業種及びその業種に対応する日本標準産業分類における分類番号を記入してください。

2 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、4月1日現在で記入してください。

3 事業所数は、4月1日現在の札幌市内事業所数を記入してください。

4 燃料・熱・電気の合計量は、計画期間の初年度の前年度に使用した量を原油換算して記入してください。

5 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律施行規則第4条に規定する方法で行ってください。

6 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。

7 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。

8 環境マネジメントシステムの認証登録がある場合は、認証登録の範囲が分かる書類の写しを添付してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1 基本的な方針

私たちは地球環境問題の当事者と考え、事業活動における環境への負荷の低減に心がけます。そして持続可能な社会の実現と地域社会への貢献を目指します。特に「地球温暖化の防止(二酸化炭素の削減)」に関する事項を重点的に取り組み、社員一人ひとりが環境問題の対応を認識し、事業活動のあらゆる場面で考慮していきます。

2 行動目標

【計画期間】

2025 年 4 月 1 日 ～ 2028 年 3 月 31 日

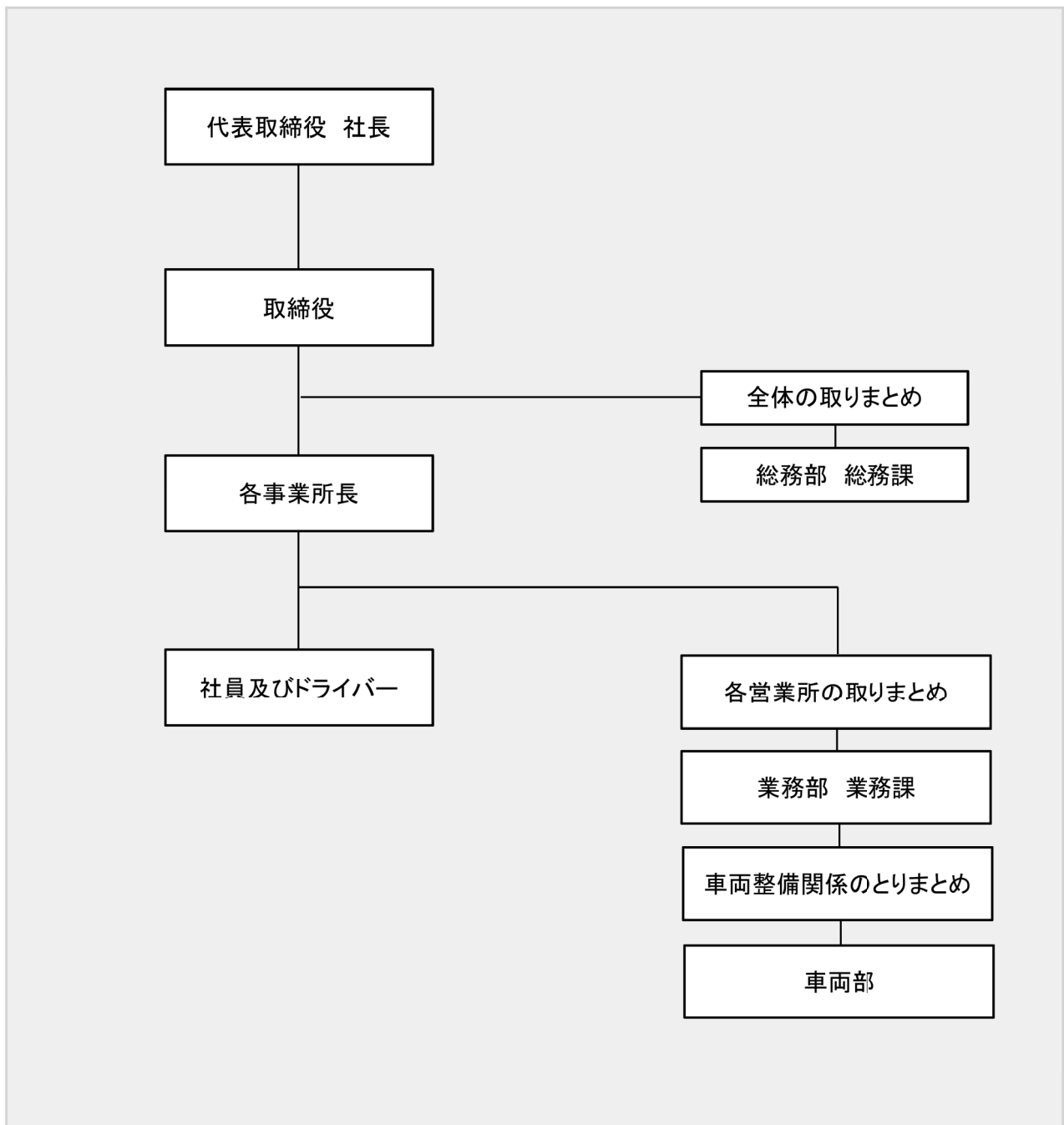
行動目標	基準数値		目標削減率		目標数値		基準数値の 設定根拠	削減項目
	数値	単位			数値	単位		
事業活動に伴う二酸化炭素排出の削減	3374	t	6	%	3170	t	2022～2024年度の平均使用量	電力・灯油
自動車使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	494	t	5	%	469	t	2022～2024年度の平均使用量	軽油・天然ガス
紙使用量の削減	5039	kg	1	%	4990	kg	2024年度実績	コピー用紙
				%				
				%				
				%				

- 注 1 目標削減率は、基準数値（二酸化炭素排出量等）に対する削減率です。任意で設定してください。
- 2 目標数値は、基準数値と目標削減率から算出してください。
- 3 自動車使用管理計画策定義務を負う事業者は、自動車の使用に伴う二酸化炭素排出抑制に関する目標を必ず設定してください。
- 4 基準数値の設定根拠には、基準年等を記入してください。

3 行動計画

行動目標	行動計画	責任部課	実行部課	2025 年度	2026 年度	2027 年度
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	車両洗車用のボイラーセット温度を5℃下げることによる燃料削減を計る。	業務部	業務部	4月～10月実施	4月～10月実施予定	4月～10月実施予定
	番重洗浄で使用する灯油ボイラーの設定温度を下げることによる燃料削減を計る。	業務部	共配事業部・外冷部	実施	実施	実施
	LEDの導入	業務部	運輸部/低温センター	85本	15本	15本
同上	デマンドモニタ装置取付による使用電力の監視による削減	各事業所	各事業所	実施	実施	実施
	冷凍機の定期的メンテナンスの実施による性能の維持。	各設置部署	各設置部署	4回実施	4回実施	4回実施
	更衣室・書庫・会議室・事務所等の不要な照明の間引きと消灯。	各事業所	各事業所	実施	実施	実施
	シャッター廻り点検、ゴムパッキン等の補修による冷気漏れを防ぎ、冷凍機の効率化を計る。	各事業所	各事業所	実施	実施	実施
自動車の二酸化炭素使用に伴う削減	アイドリングストップの徹底。	各事業所	各事業所	実施	実施	実施
	エコドライブ社内講習の実施によるマニュアル化の徹底。	各事業所	各事業所	2回実施	2回実施	2回実施
	積込時にスタンバイコード電源による予冷の実施による削減。	業務部	運輸部	実施	実施	実施
	車両の計画的な点検整備による車輛性能の維持を計る。	各事業所	外注依頼	実施	実施	実施
同上	新型デジタコの導入による燃費管理の実施。	業務部	各事業所	実施	実施	実施
	新型ハイブリット車輛の導入。	業務部	西営業所	1台	2台	1台
紙使用量の削減	再生紙使用によるコピー用紙の削減。	各事業所	各事業所	実施	実施	実施
	ミスコピーの裏紙使用によるコピー用紙の削減。	各事業所	各事業所	実施	実施	実施
	不要紙使用によるコピー用紙の削減。	各事業所	各事業所	実施	実施	実施
メタン換算による二酸化炭素排出量の削減	産廃物の削減	各事業所	各事業所	実施	実施	実施

4 環境保全に係る実施組織体制



5 その他（環境保全活動の取り組み等）